



夢に向かって



合志市立合志南小学校
学校だより 第16号
令和6年 2月19日
文責 校長 土井昭子

学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

～認め合い・学び合い・励まし合うことができる子どもいっぱい为学校をめざして～



2月

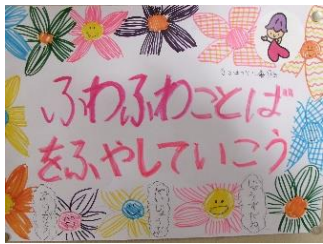


学校を支える委員会活動① ～子どもたちのアイデアが光っています～

合志南小学校をよくするために、自分たちのくらしをよくするために、委員会活動が活発に行われています。

なかまづくり委員会「ふわふわ言葉」

2月5日から16日まで「人権旬間」です。いじめや差別をなくし、うれしい言葉いっぱいのあたたかい合志南小学校にするために「ふわふわ言葉」の取組をしています。みなさんから募集した「ふわふわ言葉」をポスターにして、校内に掲示しています。ふわふわ言葉を意識して使いましょう。ふわふわ言葉は、「ありがとう」「だいじょうぶ」「じょうずだね」「やった」「できたね」「がんばれ」などでした。あたたかい気持ちになりますね。



運動委員会「大なわ大会」

毎年恒例となりました。今年は、学年ごとに全員参加でした。AチームとBチームに分かれ、とんだ回数で競いました。結果、1年生は1組と4組、2年生は1組、3年生は2組、4年生は3組、5年生は3組、6年生は2組が優勝しました。優勝したクラスには、体育館チケットといって、体育館を利用できるチケットを渡しました。どのクラスも、大きな声で、「1・2・3・・・」と心を一つに頑張りました。寒い日でも楽しみながら運動しましょう。この他に、1年生から3年生と鬼ごっこを楽しみました。音楽が流れている間だけ動ける鬼ごっこや、線の上だけ動ける鬼ごっこなど、より楽しくできるように工夫しました。楽しんでくれたのでよかったです。



図書委員会「マンガを読んでもみよう」

たくさんの方に図書室を利用してもらうために、合志市マンガミュージアムから、マンガ本を借りるということにしました。校長先生に目的とアイデアを話し、実現しました。教育長おすすめのマンガもあります。委員会では、マンガがあることを知ってもらうために宣伝活動もしています。図書室を利用する人が増えてきました。



保健委員会「寒い冬を元気に過ごすコツ」

寒い冬を元気に過ごすために、先生方に「コツ」を聞き、紹介しました。①病気になるためのコツは、「よく寝て、よく食べること」や「白湯を飲むこと」などでした。②病気がなったときに食べるものは、「スープ」や「アイスクリーム」「うどん」などでした。③寒い冬におすすめの食べ物は、「だご汁・鍋」や「ラーメン」「おでん」などでした。先生方を参考に、元気に寒い冬を乗り越えたいですね。最近、発熱やインフルエンザでお休みする人が増えました。早く元気になってほしいです。そして、残りの日々を元気に過ごしましょう。



春を感じる季節となり、運動場で遊ぶ子どもたちも増えました。地域の方から、子どもたちのあいさつを褒めていただきました。学校での靴そろえも、大変よくできています。素晴らしいです。今年度もあとわずか。保護者の皆様のご協力と、ご支援をよろしく願います。